



農林水産
大臣賞



遠隔監視カメラ（ハイカム）



遠隔監視・操作ゲート「お助け門」

農業農村
分野

200年守り抜いた農業用水に スマート技術をオンしさらなる未来に継承する

取組概要

江戸の末期に開削された立梅用水は全長28kmの山腹の開水路である。熟練の勘を頼りに水路の維持管理を行ってきたが、近年の用水需要の変化や局所的豪雨による作業負荷が大きくなり、危険が伴う場面も増えていた。農水省のスマート農業実証事業（R3～R4）を契機に、遠隔監視カメラや遠隔操作可能なゲートを設置し、雨量計等の情報も一元管理するWEBツールを開発実装することにより、作業時間の大幅削減と作業の効率化を達成した。また、荒天時のゲート操作を夜中や不在時でも適時に管理者の安全を確保しながら実施できるようになった。

受賞理由

近年の維持管理に係る作業負担や危険が増えている中で、遠隔監視カメラや遠隔操作可能なゲートを設置し、雨量計等の情報も一元管理するWEBツールを開発したこと、作業時間の大幅削減と作業の効率化及び管理者の安全確保が可能となったことが評価された。

取組のポイント

20カ所超のカメラ設置により、ごみ除去は画像で判断してから実施すればよくなり、緊急時以外の土日は休みをとることができるようになった。「水が来ない」等のクレームに対して、カメラやWEBツールを駆使した問題箇所の特定制と原因探求が遠隔からできるようになり、出勤人員、持参する道具を的確に判断し迅速に解決が図られるようになった。ゲートの遠隔監視・操作化を可能とする「お助け門」の設置により、荒天時に危険を犯して現地に向かう必要がなくなり、施設管理責任者の安全確保と精神的負担軽減を実現した。

受賞者について



受賞者

(写真左上から)

- 山本 有紀 立梅用水土地改良区
- 岡島 賢治 三重大学大学院生物資源学研究所
- 遠藤 和子 農研機構 農村工学研究部門
- 左村 公 (株)協和コンサルタンツ
(現 パシフィックコンサルタンツ(株))
- 友松 貴志 株式会社クロノステック
- 中西 雄大 NTTアグリテクノロジー
- 石津 直彦 ベジタリア株式会社

コメント

開設200年を迎えた今年、農林水産大臣賞という栄誉ある賞をいただき大変光栄に存じます。地域の皆様に支えられ日々維持管理に励んできたこと、グループで取り組んだ技術開発・実証が評価され喜びもひとしおです。本受賞を励みに、これからも中山間の土地改良区や農業用水の見本となるよう努力して参ります。

団体概要

立梅用水土地改良区は、三重県多気町（旧勢和村）にあり、420haの田畑に用水をかんがいする団体です。西村彦左衛門×ITC・IoT技術検証グループに集う各社団体が、立梅用水土地改良区と協力し、技術開発・実証を行いました。

問い合わせ先

立梅用水土地改良区